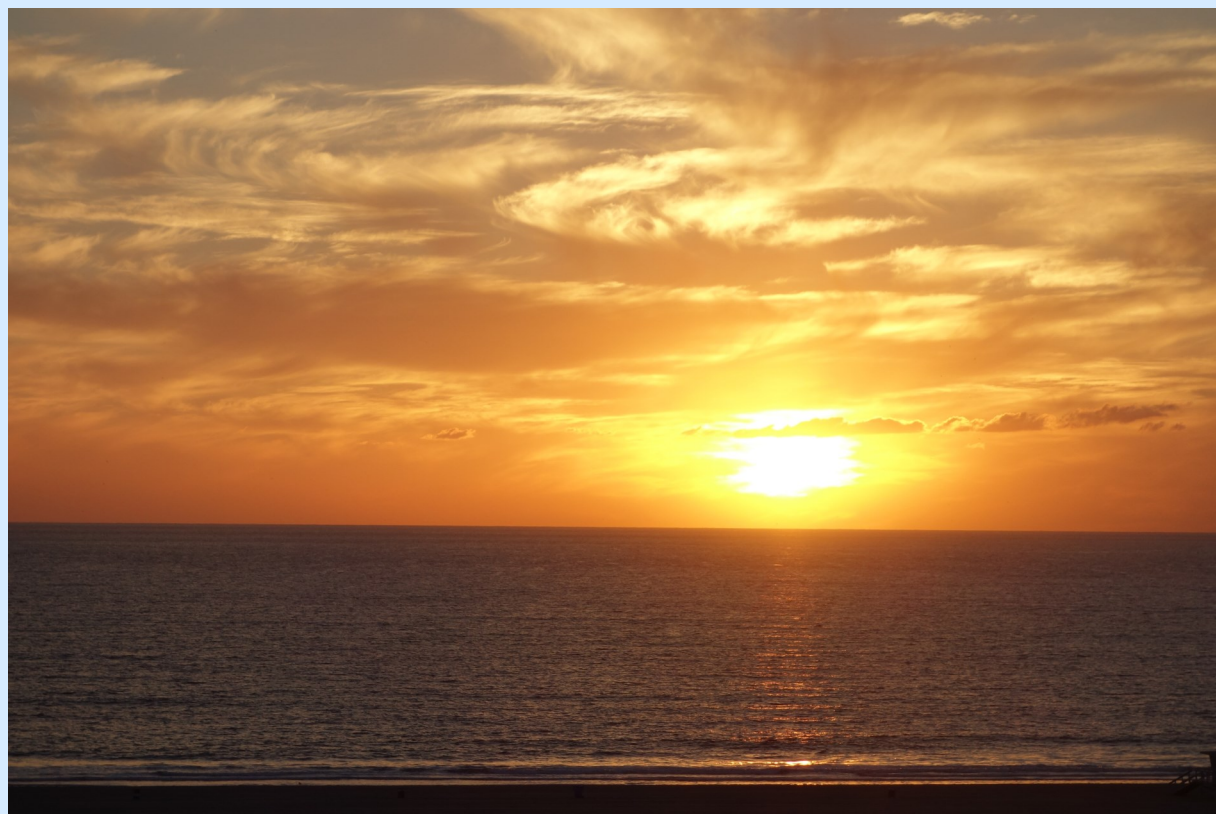


月刊 天真

発行日 2015(平成27)年9月1日
 発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
 第462号



自力の念仏そのまんま 他力とわかる時がくる 木村無相

長かった夏が終わり、お彼岸の時期になりました。

猛暑・大雨洪水・台風・地震・火山噴火と恐ろしいことが続いた夏でしたが、被害や影響を受けられた方がいらつしやることでしよう。各自、一応の備えはあっても、万全というわけにはいきません。無事を祈りたい気持ちちは自然なことですが、それも保障にはなりません。

「まさか」ということがあるのが人生と受け止めなければなりません。ですから、人生の根本を、他人と較べて、勝った負けたに置いたのでは、不安やねたみが増すばかりで、他のいのちを傷つけ、自らを傷つけて迷いを深めることになります。

大切なことは、恵まれたいのちを精一杯生きているかどうか、他のいのちを活かしているかどうかではないでしょうか。

限らない光といのち、智慧と慈悲の阿弥陀如来さまは常に、私のいのちを気に掛け、喚びかけ、照らしててくださいます。その事になかなか気付かない私ですが、大きな出来事にであうと、ようやく、阿弥陀如来さまにお育てを受けてきたことに気が付きます。私一人のいのちではなかったのです。

そこから、お念佛の人生、往生浄土の人生が開かれます。

その上に、一時ひとときを大切に生き方、さまざまないのちの繋がりを大切にする生き方を育ててゆきたいと思えます。

(前門様著「あけぼのすぎ」より)

2015年 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1 13:30踊り教室	2	3	4	5 10:00 納骨堂合同参拝 13:30グランドゴルフ
6 7:00日曜礼拝	7	8	9 12:30ヨガ教室	10 13:30婦人会 れんげの集い	11	12 10:00 あんのん堂合同参拝 (京都・大谷本廟内)
13 7:00日曜礼拝	14	15 13:30踊り教室	16 10:00クリスタルヨガ	【講師】 福間義朝師 (広島県)	18	19 13:30グランドゴルフ
20 7:00日曜礼拝 15:00雅楽教室	21敬老の日	22国民の休日	23秋分の日 13:30秋彼岸法要	24	25 9:00ボラン ^{テラ} 寺 (寺報発送)	26 1500壮年会法座 「正信偈に聞くVol.6」
27 7:00日曜礼拝	28	29	30 12:30ヨガ教室	＜来月の予定＞ 20日 定例法話会		

天ちゃんの一言

★ 公開仏教文化講座～9/27(日) アミュゼ柏クリスタルホール にて開催

天真寺も所属する「浄土真宗東葛仏教会」が主催する仏教講座です。お話は、俳人・金子兜太(かねこ・とうた)師による「小林一茶について」。14:30～16:30、参加費は無料です。興味がある方は、ご自由にご参加下さい。

★ 御礼～全6座にわたる天真寺のお盆法要が無事つとまりました

13日「大町やすらぎパーク盂蘭盆会」、14～15日「新盆法要」「盂蘭盆会」、全法要を無事お勤めすることができました。今年も満堂のご門徒さんと尊いご縁に遇えましたこと、感謝致します。また役員の皆様には、準備から運営までご尽力いただき本当に有難うございました！心より御礼申し上げます。



★「壮年会法座」「婦人会れんげの集い」～お寺でお仲間になりませんか
 申込や費用は必要ありません。当日お寺にお越し下さい。お待ちしております！

門信徒会 入会案内



一緒に浄土真宗のみ教を聴きませんか。入会は随時受付中です。

毎月、お寺のたよりと仏教冊子を配布し、行事や法座の案内を致します。年会費は一戸三千円です。



☆築地本願寺納涼盆踊り大会☆
 毎年恒例の夏行事、今年もれんげ会有志で行って来ました。とっても楽しく過ごしました♪

浄土真宗
本願寺派

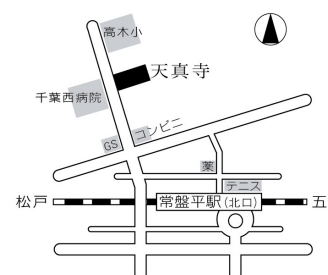
天真寺

〒270-2251
 千葉県松戸市金ヶ作106番地
 TEL 047-389-0808
 FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



天ちゃん



秋のお彼岸法要



〔日時〕 **9月23日** (秋分の日)

13:30法要(13:00受付)

〔講師〕 **ふく ま ぎ ちょう 福間 義朝 師**
本願寺派布教使・広島県教専寺住職

どなたでもご自由にお参り下さい

■バス無料送迎便■お気軽にご利用下さい！

12:00 JR北小金駅南口
SATY前五大ホーム
12:15 マツエツ小金原店駐車場
12:20 栗ヶ沢公園前ファミリーマート
12:40 天真寺
13:00 新京成線八柱駅南口
メガネスーパー前
13:10 新京成線常盤平北口 2番バス停
13:20 天真寺

※法要後、帰りの便もあります

住職の独り言

■被爆クスノキ

長崎の山王神社にあるクスノキは、昭和20年投下された原爆により枯れ木同然になりました。しかし2年後奇跡的に新芽を芽吹き、現在は原爆被災の貴重な遺構として残されています。天真寺では親鸞聖人750回大遠忌を記念し、同郷で親しくさせていただいていた映画監督の故・松林宗恵師に「被爆クスノキ」の苗木を植樹していただきました。それから7年。天真寺境内で、平和のシンボルとして大きく育っています。「世の中安穏なれ 仏法ひろまれぞかし」。戦後70年となる節目の今夏、親鸞聖人のこのお言葉を深く味わいたいと思います。合掌



過疎と高齢化で寺がもたない！消えていく寺の姿

天真寺の故郷、島根県浄円寺について放映されたNHK特集「寺が消える」。30年経ちましたが、番組の反響が大きかったため、その続報が8月号の東洋経済「お寺とお墓の大問題」で報告されました。

過疎地で長年、人々の心の支えとなってきた寺が一つ、また一つと消えている。全国に約1万300カ寺を擁する日本屈指の伝統仏教教団、浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺)では1989年から2013年3月末までに232ヶ寺が解散か合併で減った。

島根県石見地方は「石州門徒」という言葉があるほど古くから同派の信仰が篤い土地柄だが、今や約400ヶ寺のうち約80ヶ寺までが無住寺だ。なぜ、寺は消えていくのか。過疎地寺院の厳しい現実を現地で取材した。

88年12月に放映されたNHKテレビの報道番組「寺が消える～中国地方・ふるさとからの報告～」は、いち早く石見地方の過疎地寺院の窮状に注目し、廃寺が決まった寺から本尊が運び出される様子などを生々しい映像で伝えて仏教界に大きな衝撃を与えた。

舞台は中国山地の真っただ中、江の川の中流域にあって邑南町、川本町、美郷町から成る**島根県邑智郡**。放映以来4世紀半の時間が流れ、過疎化に拍車がかかった今、邑智郡寺々はどうなっているのか。(・・・後略)

浄円寺は今年開基300年を迎えます。浄円寺も天真寺に合併され長く無住寺となっていますが、年に一度報恩講をつとめ、地域のご門徒さんによって護られています。地方の高齢化・過疎化は、そのままお寺の存続問題です。記事では、兼業や、布教使として活躍、また日曜学校に力を入れたりとお寺の護持のため奮闘を続けるご住職方の姿を伝えています。しかし、放映当時より現状は悪化しており、問題の深刻さを考えさせられました。雑誌を手にとられる機会があれば、ぜひ読んでみて下さい。



第7回 天真寺子ども夏まつり 無事終了！！ 壮年会 若松嶺夫さん



8月2日(日)「第7回天真寺子ども夏まつり」が開催されました。暑い日でしたが参加者(子ども45名、大人38名)は最後まで楽しんで下さいました。

おつとめ(讃仏偈)の後、マジックショー、今回2度目となる子供和太鼓高野太鼓による演奏と続き、「天真寺奉納太鼓」演奏の後、太鼓の体験も出来て子ども達は積極的に参加していました。その後天真寺踊り教室の皆さんも入り皆で盆踊り、まだ太鼓を叩き足りない子ども達も太鼓で応援していました。

ひと踊りした後にはれんげ会手作りの特製いなり寿司(ウインナー付)とドリンクが配られおいしく頂きました。暑さ対策のかき氷もトッピングの新メニューもあり、列をなす盛況でした。

集合写真撮影の後には流しソーメン、これまた例年通り大盛況、茹でる方も流す方も食べる方も大忙し、一方ではいつものヨーヨー釣り・スーパーボールすくいや今回初の輪投げ遊びも楽しんでおりました。

そして最後は日も落ちて恒例の花火大会、今年の花火も打ち上げ花火、手持ち花火と彩り鮮やかに美しく、大人も子どもも歓声を上げながら楽しませておりました。

暑さにも負けず全員元気、病人やけが人も出ず、今年の子ども夏まつりは無事大成功のうちに終わりました。暑さの中、いろいろ準備して下さい下さった方々、お手伝い下さった方々、本当にお疲れ様でした。



ホ ホ ホテル来い！懇親会 坊守 西原悦子

ホテル椿山荘で開催されている「ほたるの夕べ」に、6月17日壮年会とれんげ会の10名で参加させていただきました。前日からの雨も夕方には止み、楽しく蛍の鑑賞が出来ましたこと、皆様に感謝です。宙に舞う蛍を見つけるのにウキウキ。でも3匹しか見つかりませんでした。蛍の寿命は短く3～4日しか生きられないことを聞き、諸行無常の人生の儚さを蛍と重ね合わせ、いつか終わらなければならない命を生きる私の口からお念仏が出て下さることに、有難いご縁を思いました。このたび参加して下さい下さった皆様、ありがとうございます。ご一緒させていただき、私もお蔭でいい経験をさせていただきました。

